



横浜市歴史博物館 企画展

「俳優 緒形拳とその時代－戦後大衆文化史の軌跡－」

展覧会開催・関係者向け内覧会のお知らせ



俳優・緒形拳（1937～2008）

1958年の劇団新国劇入団以来、71歳で亡くなるまで半世紀にわたり舞台、TV、映画など多分野で活躍した戦後日本を代表する俳優。人生の大半を横浜市で過ごした。



“演ずる” “観る” 人びとにエールを！

本展覧会は横浜ゆかりの俳優、緒形拳の足跡をたどりながら、めまぐるしく移り変わった戦後日本の社会とあわせて大衆文化史を俯瞰し、現代史に位置づける内容です。演劇や映画ファンだけでなく、戦後の昭和時代や平成を生きてきた多くの皆様にお楽しみいただける展覧会です。なお、本展は緒形の貴重なアーカイブの調査研究を進める東海大学と連携し、緒形の活動に関係した諸機関の多大なご協力を得て開催します。

現在、コロナ禍によって演劇や舞台をはじめ多くの文化活動が大きな影響を受けています。めまぐるしく移り変わった時代を生き抜いてきた緒形の足跡を通じて、“演ずる” “観る” 人びとにエールを送ることができれば幸いです。

会 期	2020年10月3日（土）～12月6日（日）
開館時間	午前9時～午後4時30分（券売は4時まで）
観覧料	一般500円、高校・大学生300円、小・中学生・横浜市内在住65歳以上100円
休館日	月曜日（11月23日は開館）、11月24日（火）
総展示点数	約300点

一般公開に先立ち開催前日の10月2日午後4時から報道関係者向けに内覧会を開催します。

## 【展示の見どころ】

### ① 半世紀にわたる日本の大衆文化史を物語る貴重な資料群を一堂に公開

台本やポスター、パンフレットといった自身が出演した作品に関する資料を、半世紀（1958～2008）にわたって緒形は網羅的に遺しています。これらの資料群は、自身のみならず日本の大衆文化史を物語る貴重なアーカイブとなっており、一堂に公開するものです。



### ② パルム・ドール(最高賞)受賞トロフィーの特別公開

1980年代、緒形が出演した映画は国際的に高い評価を受けます。1983年のカンヌ国際映画祭では、緒形主演の『檜山節考』（今村昌平監督作品）がパルム・ドールを受賞します。今回は特別に受賞トロフィーの実物を公開します。

### ③ ファン必見！芸術家緒形拳の作品を一挙公開

緒形は書家や画家、陶芸家としても非凡な才能を発揮しました。緒形の存在や作品に触発された芸術家も少なくありません。今回は芸術家緒形の作品も多数展示いたします。



## 【関連イベントも盛りだくさん！】

講演会やトークショー、講座、展示解説など関連イベントを多数開催します。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、通常と定員や実施方法などが異なります。

○講演会「大河ドラマと時代考証—緒形拳主演「峠の群像」を素材に一(仮題)」\*事前申込

11/7 (土) 14:00～15:30

講師：大石学氏（東京学芸大学名誉教授） 会場：講堂 定員：60人 参加費：500円

○トークショー「緒形拳の作品とその魅力(仮題)」\*事前申込

11/21 (土) 午後 時間未定

豊川悦司氏（俳優）、貴島誠一郎氏（プロデューサー）

会場：講堂 定員：60人 参加費：500円

\*感染症拡大防止のため人数制限を実施しております。日時指定のオンラインチケットの購入をおすすめいたします。本展の販売開始は9月26日を予定しています。

### お問合せ先

横浜市歴史博物館 副館長：井上攻 学芸員：小林紀子 広報担当：久保暢子

Tel.045-912-7777

\*画像データをご要望の場合は広報担当までご連絡ください。